

所 報

◆昭和44年度新入職員入所式

4月1日午前10時から役員会議室において所長、理事および各部室長出席のもとに昭和44年度新入職員の入所式が行なわれた。入所者は7人である。

◆OECD「研修・研究所長会議」開催記念パーティ

OECD主催のアジア地域における社会・経済開発分野の研修所長・研究所長会議が東京で開かれたのを記念して、当研究所会長主催によるカクテル・パーティが3月13日午後7時から麻布グリーン会館で開催された。

◆「発展途上諸国の経済発展」に関する優秀論文の審査報告

昭和43年度における候補論文として各方面から推薦された18点につき、審査委員会(委員長 東畑精一)において審査した結果、下記2点を優秀論文として選定した。

なお、表彰式は3月28日、東畑会長の出席のもとに行なわれ、入選者には賞状ならびに賞金もしくは賞品が授与された。

執筆者氏名	論 文 名	賞金額
1. 森 利一	インド・ケララ州の政党と選挙分析	50,000
2. 速水佑次郎 稲木綱代 小池賢治	農業生産性と「工業化水準」	50,000

◆ゼミナールの開催

昭和43年度の広報啓発活動の一環として、「アジアの動向(1968年のアジア)」に関するゼミナール、講演会を下記のとおり実施した。

月 日	テ ー マ	講 師
3月12日	韓 国	当研究所動向分析部 野 副 伸 二
	タ イ	野 中 耕 一
	インドシナ3国	木 村 哲 三 郎
3月13日	フィリピン	浅 野 幸 穂
	マレーシア、シンガポール	原 不 二 夫
	インドネシア	松 尾 大 二

後援：大阪商工会議所、大阪経済調査会、大阪アジア中小企業開発センター、大阪通商産業局
場所：大阪商工会議所

月 日	テ ー マ	講 師
3月19日	インドシナ	当研究所動向分析部 木 村 哲 三 郎
	タ イ	野 中 耕 一
	マレーシア、シンガポール	吉 田 幹 正
	インドネシア	原 不 二 夫
	フィリピン	松 尾 大 二
3月20日	韓 国	野 副 伸 一
	中 国	調 査 研 究 部 動 向 分 析 部 矢 吹 普 丸 山 伸 郎
	ビ ル マ	今 川 瑛 一
	イ ン ド	主任調査研究員 動向分析部 林 一 信 濱 渦 哲 雄
	パキスタン	原 田 満 江

場所：国立教育会館

◆在外職員の動き

出 発

氏 名	派 遣 地	課 題 名	出 発 月 日
松本脩作	ニューデリー	インドの公企業に関する書誌的調査	3月20日
糸賀 滋	ブノンペン	インドシナの経済社会構造(各地域の共通性と異質性)	3月31日
山田睦男	リオデジャネイロ、サンパウロ	ブラジルの工業化	〃

帰 国

氏 名	派 遣 地	課 題 名	帰 国 月 日
堀井健三	クアラルンプール	マレーシアの農村経済構造と農業開発計画	3月2日
永井 滋	シドニー	オーストラリアの通貨金融制度	3月22日
崎 鐵 座 晴 夫	バンコク、ボンベイ	東南アジア諸国の人口問題に関する統計的研究	3月24日

◆外国人の来訪

(1) 3月15日、Mr. M. Yudelman (Vice President, Development Center, OECD)。日本農業構造の変革と日本農業就業人口の移動について意見聴取。

(2) 3月11日～14日、27日～28日、Mr. K. P. Pradhan (Under Secretary, His Majesty's Government of Nepal)。第2回アジア地域国家行政研修に伴う実地研究として、ネパールの工業化の実現可能性についての意見聴取。